

## 《編 集 後 記》

「『大地』の11号を発行したのは、けやきの芽が膨らみ始めた季節だったなァ。」など  
と思い出にひたっていたら、早いもので、長い梅雨も終わろうとする12号の時期となりました。

先日、12号の発行にむけて準備に入った日、北海道南西沖地震と津波の悲惨なニュース  
が飛び込んできました。災害に遭われた方々の悲報を悲しむとともに、読者の方々は大地  
に潜む壮大なエネルギーに驚嘆したことと思います。

また、今年は恐竜ブームとやらで、JurassicだのMesozoic eraだのと地質に縁の深い用  
語が盛んに口づさまれているようです。地質調査を業とする広報編集者としては、これま  
で一般に縁遠い言葉が飛び交い、ちょっぴり心がなごむ気持ちです。

そんな折り、広報委員会に何通かの「大地」の購読依頼が届けられました。この便りに  
編集者一同おおいに勇気づけられ、12号の発行にむけて努力してきました。同時に熱心な  
読者の顔を浮かべ新たな責任を感じた次第です。今後も協会の活動を幅広く理解してい  
ただけるように、広報活動を積極的に行っていきたいと考えています。

長かった梅雨にも先が見えたようで、読者の方々はこれからの暑さの中で、多忙な日々  
を過ごされることと思いますが、健康には十分注意されてご活躍されることをお祈りいた  
します。

## 協会誌『大地』発行・編集

『大地』第12号

平成5年7月31日発行

社団法人 全国地質調査業協会連合会

東北地質調査業協会

広報委員会

編集責任者 田 矢 盛 之

仙台市青葉区本町3-1-17 (やまふくビル)

電 話 022-268-1033

F A X 022-221-6803

---

表	紙	建設省東北地方建設局「寒河江ダム」試験湛水	
裏	表	紙	建設省東北地方建設局「寒河江ダム」大噴水
題	字	長谷前理事長揮毫	